

第40回全情連大会（ANIA青森大会）

今年の全国大会は、「北前船が運んだ情報ネットワーク！地域から変わるICTの未来」をテーマに、ホテル青森にて開催され、地域の生活や文化を変えるイノベーションをもたらした江戸時代の北前船と現代のICT技術を照らし合わせながら、これからの地域社会とICTの供創をイメージさせる式典となりました。

9月27日(木)

(1) 10:00～11:00 事務局長連絡会議

日本全国が様々な自然災害に見舞われたこともあり、事務局長連絡会議では各協会における災害時の対応について情報交換がされました。県庁などの自治体などの協力要請への対応や、安否確認、ボランティアなどについて意見交換がされました。また、近年各地方都市とアジアの都市との飛行機の往来やビジネス交流が活発化した背景を受け、アジアの協会との連携の状況についても情報共有が行われました。

(2) 11:00～12:00 理事会

IPAのiCompetency Dictionaryの活用促進を行なう一般社団法人iCD協会から相互入会の打診があったことをうけ、すで一部の協会が加盟していることをふまえ、ANIAとして一般社団法人iCD協会より相互入会することを決議し、互いに協調しながらさらなる人材育成にむけて取り組むことを確認しました。また来年度の全国大会については札幌の音楽と映像の祭典である『NO MAPS』と抱き合わせでの開催とし、新しいクリエイティブな雰囲気得意的に取り組む方針が報告されました。

(3) 13:30～14:30 ANIA青森大会記念式典

長内青森大会組織委員長による開会宣言のあと、主催者を代表して青森県情報サービス産業協会の若井会長からは、青森でも外国人宿泊客が大幅に伸び、地域と世界の人々とのネットワークが着実に広がってきていることが紹介され、今後ICTを活用し様々な地域を活性化していくためにも、地域の情報産業協会が集まって情報交換する大会の意義について述べられました。続いてANIA長谷川会長からは、大会開催の謝辞に加え、大会に集った会員や来賓等の参加者同士が、懇親会やエクスカッションを通じて一層の相互交流をし、各協会の活性の一助となることを期待されると述べられました。

続いて、ご来賓の青森県知事 三村申吾様よりイノベーションの促進についてご挨拶があり、加えて経済産業省商務情報政策局地域情報化人材育成推進室長 大崎美洋様、総務省東北総合通信局情報通信部 鈴木厚志様からもご祝辞をいただきました。

式典の最後には、ANIA 連合会表彰を行い、長野県情報サービス振興協会の第4代会長の若林邦彦様が優秀役職員として表彰され、式典は終了いたしました。

(4) 15:00～16:15 講演「北前船が運んだ情報ネットワーク！」

神奈川大学 外国語学部国際文化交流学科 教授 昆 政明 様

現代のような車を中心としたモビリティではなく、江戸から明治にかけて海運が情報伝達の本質的な役割を担ったことを踏まえ、北前船を中心に、青森や北海道に相場が伝えられたことや、祇園祭からねぶた祭りへ文化的



理事会



式典 長谷川会長 挨拶



優秀役職員表彰



基調講演①

第40回全情連大会 (ANIA 青森大会)

な継承がされたことなどが話されました。また、2011年の震災後に復興のシンボルとして取り組んだ北前船や千石船の搬送を再現する試みにより当時の船がどのように廻ったか、情報ネットワークが形成されたか歴史をたどって紹介されました。

(5) 16:30~17:45 講演「先端技術(AI)で健康の未来を予測する」 —超多項目(2000)項目健康ビッグデータから見える真の健康の姿— 弘前大学 COI研究推進機構 教授 村下 公一 様

弘前大学は、政府 COI 拠点の一角を担い、50以上の産学官民連携チームで「寿命革命」を旗印に健康長寿社会の実現に取り組んでいます。これまで蓄積された超多項目健康ビッグデータを基盤とした認知症や生活習慣病の疾患予兆発見と予防法開発を軸に、日本一の短命県として知られる青森県(!)がその返上に向けて、地域社会全体を巻きこみながら企業間の壁をも超えた一大連携による取り組みを、具体的な事例も交えながら紹介されました。

(6) 18:30~20:00 懇親会

毎年各地の地方色が色濃く出る懇親会では、まず開会前に「わだち会」によるウェルカム三味線演奏に出迎えていただきました。若井会長の開会挨拶に続き、青森市長 小野寺晃彦様よりご挨拶を頂戴した後、東北経済産業局地域経済部情報政策室長 村田久明様に乾杯の音頭を取っていただき、懇親会はスタート。ねぶた囃子の演奏も行われました。懇親会場内には屋台も出店され「十和田バラ焼き」「煮干しラーメン」に長蛇の列ができていました。(私の直前で煮干しラーメンが売り切れました!)

懇親会の締めには、恒例となっております大会旗の引継ぎが行われました。来年度の全国大会が行われる北海道情報システム産業協会産業協会中村会長に、青森県情報サービス産業協会若井会長より ANIA 大会旗が手渡され、大会は幕を閉じました。

9月28日(金)

(7) エクスカーション

翌28日(金)はお天気も心配されましたが、大きく崩れることもなくエクスカーションが3コースに分かれて実施されました。ゴルフコースは当初予定していた人数を大きく上回る盛況ぶりで、かなり朝早くの出発となってしまいました。まったく見知らぬ方同士でも一緒に回られたことで、情報交換のきっかけとして生かされたとおっしゃっていただいた方もおられて何よりでした。観光の2コースでは、三内丸山遺跡が日本のそれまでの歴史にどのような影響を与えたかというお話をユーモアを交えてガイドさんにお話しいただいたり、太宰治記念館で太宰の幼少期のエピソードについて学んだり、参加された方々の教養がより深まった1日となりました。

最後になりましたが開催にあたり、青森県情報サービス産業協会の方々には大変お世話になりました。素晴らしい大会が開催できましたことに感謝し、お礼申し上げます。

来年の北海道大会は平成31年10月の開催予定です。また皆様にお会いできることを楽しみにしております。(ANIA事務局 須山洋生)



基調講演②



懇親会
若井会長挨拶



「わだち会」による
津軽三味線



「凱立会」による
ねぶた囃子



ANIA 大会旗引継ぎ